

## 労働力調査（詳細集計）平成29年（2017年）平均（速報）

### ～結果のポイント～

- 1 2017年平均の役員を除く雇用者5460万人のうち、正規の職員・従業員は、前年に比べ56万人増加し、3423万人。非正規の職員・従業員は13万人増加し、2036万人。

非正規の職員・従業員について、男女別に現職の雇用形態についての主な理由をみると、男女共に「自分の都合のよい時間に働きたいから」が最も多く、男性は前年に比べ8万人増加、女性は16万人増加

現職の雇用形態についての主な理由で多いものをみると、

男性（非正規の職員・従業員 647万人）

「自分の都合のよい時間に働きたいから」・・・ 157万人（26.6%）と、8万人増加

「正規の職員・従業員の仕事がないから」・・・ 134万人（22.7%）と、13万人減少

女性（非正規の職員・従業員 1389万人）

「自分の都合のよい時間に働きたいから」・・・ 383万人（29.1%）と、16万人増加

「家計の補助・学費等を得たいから」・・・ 330万人（25.0%）と、2万人増加

（→「本文」6ページ）

- 2 2017年平均の完全失業者190万人（前年に比べ18万人減少）のうち、失業期間が「1年以上」の者は前年に比べ10万人減少し、67万人と、比較可能な2002年以降で過去最少

完全失業者を失業期間別にみると、

3か月未満・・・ 64万人と、4万人減少

3～6か月未満・・・ 27万人と、前年と同数

6か月～1年未満・・・ 25万人と、2万人減少

1年以上・・・ 67万人と、10万人減少

（→「本文」7ページ）

- 3 2017年平均の非労働力人口4376万人（前年に比べ50万人減少）のうち、就業希望者は前年に比べ13万人減少し、369万人。就業非希望者は31万人減少し、3913万人。なお、就業非希望者のうち「65歳以上」は19万人増加

・就業希望者<sup>注</sup>（369万人）及び就業非希望者（3913万人）を男女別にみると、

＜就業希望者＞

男性・・・ 107万人と、1万人増加

女性・・・ 262万人と、13万人減少

＜就業非希望者＞

男性・・・ 1422万人と、2万人減少

女性・・・ 2490万人と、31万人減少

・就業希望者（369万人）のうち、非求職の理由を「出産・育児のため」とした者が89万人と、2万人増加。「介護・看護のため」とした者が18万人と、1万人減少

注）就業を希望しているが「適当な仕事がありそうにない」などの理由により求職活動をしていない者

（→「本文」11～13ページ）